

レジオネラ属菌対策として、 日常管理、定期清掃、薬剤、検査を トータルサポート!!

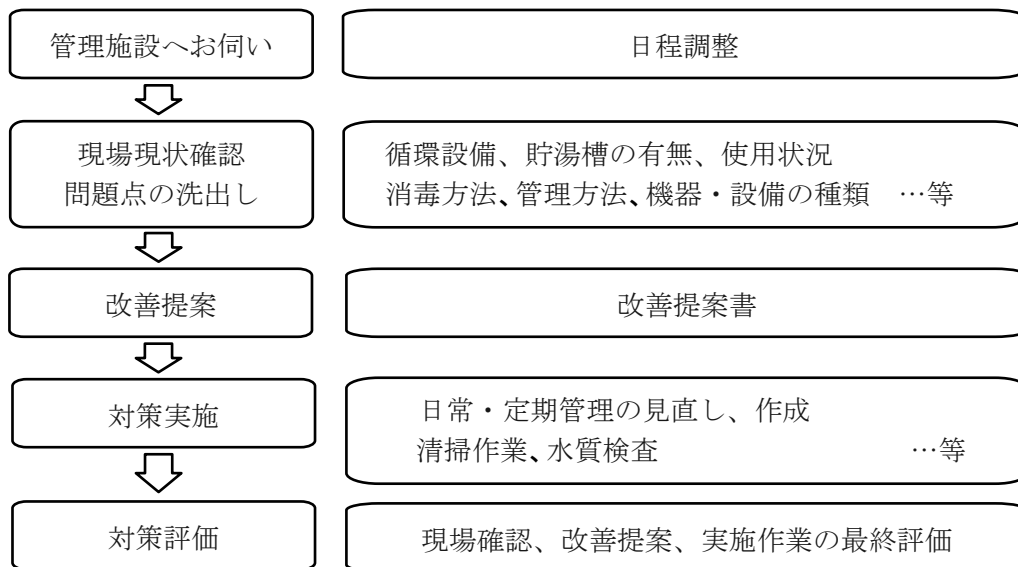
公衆浴場に該当する施設の浴槽は、各都道府県によって規制が設けられ、定期的な水質検査が求められています。その管理下の中でも、レジオネラ属菌の検出やレジオネラ症に罹ってしまう事例が後を絶ちません。レジオネラ属菌感染のリスクを抑える管理を行うためには、各管理施設の特徴を良く理解した上で、日常・定期管理を確実に実施し、レジオネラ属菌検査でその効果を確認することが重要となります。

浴槽、貯湯槽、冷却塔等、レジオネラ属菌の管理についてご要望はありますか？

★ 当社では、お客様の「困った」、「ご不明点」を徹底サポート!! ★

- 管理施設の問題点の洗い出し、日常・定期管理の方法からレジオネラ属菌が検出した際の対応、改善方法までトータルサポート。
- 分析は分析のプロが、日常管理・定期清掃は日常管理・定期清掃のプロがサポート致します。
(相利共生プロジェクト※)

管理施設の問題確認から対策実施、対策評価までの流れの一例



まずは当社 分析担当者 阪口、貝森(フリーダイヤル0120-01-2590 内線:412、318)までお気軽にご相談ください。

※ 相利共生プロジェクトとは:異種の生物が緊密な関係を保ちつつ、互いに利益を受けながら共同生活することを相利共生といいます。当社もこの生物活動にあやかっ「快適環境創造」に役立つ関連業務を、皆様の得意分野、得意技術のご協力を得て相利共生の精神でプロジェクトとして取り組んでいます。

